

～川崎・ウーロンゴン姉妹都市提携30周年記念～



# 川崎市民交流団 オーストラリア・ウーロンゴン訪問

市民交流団13名は、姉妹都市ウーロンゴンを訪れ、ウーロンゴン市の美しさや人々のあたたかさに魅了されました。両市の絆に「市民交流団」として参加したことは、とても貴重な経験になりました。そして、ウーロンゴン・シドニー・メルボルンの3都市を巡る中で、オーストラリアの多文化主義や他民族社会について実際に見聞し、「受け入れられること」と「受け入れること」の大切さを実感しました。

## 市民交流団について

川崎市の姉妹友好都市と市民レベルでの交流を促進するため、周年事業として川崎市民が各都市を訪問します。「かわさき国際友好使節(K.I.F.A)」にも認定され、川崎市のPRも行います。参加者(原則市内在住・在勤・在学)は公募で、費用は自己負担です。



## 市長表敬訪問

街の中心部にある市庁舎にて、ゴードン・ブラッドベリー市長を訪問しました。市長自ら、ウーロンゴン市の地形や自然、商業や観光などについてご説明くださり、そのユーモアたっぷりで親しみやすいお人柄と街の魅力に引きつけられました。



## ウーロンゴン 大学生との交流

以前より日本語専攻の学生が「川崎研修」として訪問し、関係の深いウーロンゴン大学。ロウィーナ・ウォード教授のご尽力で、日本語専攻の学生と交流することができました。小グループに分かれ、まずは川崎市の紹介。準備していった「福笑い」で打ち解けると、着物紹介を兼ねた「着付けショー」で盛り上がり、最後はみんなで「炭坑節」を踊りました。2019年1月に「川崎研修」として来日予定の学生もいて、再会を約束しました。

## ウーロンゴン市役所 職員と懇談

長年ウーロンゴン市職員として、川崎とウーロンゴンの交流に尽力されたマーガレット・ウェストベリーさんは、これまで、ウーロンゴン大学の川崎研修や「川崎ジュニア文化賞」受賞者(小学生)の訪問等にも関わってこられました。夕食の席では交流団員ひとりひとりとお話され、今回の交流団を思い出深いものにしていただきました。

## AMES Multicultural Hub 視察

「移民の国」といわれるオーストラリアで、難民・移民の定住促進や就労支援を行っている団体の施設を訪問・視察し、事業内容の説明やスタッフやボランティアの体験談を伺いました。ネパールやスリランカ、イタリアから移住を決めた皆さんの「母国・母文化の慣習や宗教を受け入れてもらえた。ここは自分を受け入れてくれる。」というお話がとても印象的でした。



## 姉妹都市・ウーロンゴンってどんな街？

ウーロンゴンは、シドニーから南へ車で約1時間30分ほどの場所に位置する、ニューサウスウェールズ州で3番目に大きい都市で、人口は約30万人。「Wollongong」は、先住民アボリジニの言葉で「海の音」。南北に長く、海と緑豊かな山岳地帯の間に位置し、たくさんの美しいビーチがあります。



## 今回の日程表(5泊8日)

- 10月10日(水) 空路シドニーへ(機中泊)
- 10月11日(木) シドニー到着後すぐに移動。ウーロンゴン市公式訪問(ウーロンゴン泊)  
市役所庁舎▶
- 10月12日(金) ウーロンゴン大学交流、市内視察、前市役所職員と懇談(ウーロンゴン泊)
- 10月13日(土) シドニーへ。市内視察(シドニー泊)
- 10月14日(日) 自治体国際化協会シドニー事務所職員と懇談(シドニー泊)
- 10月15日(月) メルボルンへ。AMES Multicultural Hub視察(メルボルン泊)
- 10月16日(火) メルボルン市内視察後、空路東京(羽田)へ(機中泊)  
メルボルン市街▶
- 10月17日(水) 武蔵小杉にて解散



▲野生のワラビー親子



▲ビクトリア州立図書館

## 2018市民交流団員の感想

- ・ウーロンゴン市長に歓迎していただいたのは、本当に特別な経験。ウーロンゴン市のことはこれからも絶対忘れない。
- ・現地で交流した学生たちと1月に再会できるのが楽しみ。
- ・「AMESマルチカルチュラル・ハブ」(メルボルン)視察はいい勉強になった。それまで持っていたオーストラリアのイメージが変わった。多民族国家・多文化社会について、日本(人)も学ぶことが多い。
- ・現地のガイドさんが親日的で日本在住経験がある方ばかりで、日本が大好きと言っていたのが印象的。オーストラリアの文化や社会を説明するときに、日本との比較などをしてくれてわかりやすかった。



## ウーロンゴン市長と「民家園」で再会！

10月30日(火)、ブラッドベリー・ウーロンゴン市長の来日に合わせ、日本民家園で「ウーロンゴン市との姉妹都市提携30周年記念交流コンサート～古民家で聴く邦楽器の調べ～」(川崎市主催)が開催されました。交流団員はその会場でブラッドベリー市長と同席させていただき、オーストラリアから帰国後まだ2週間と記憶も新しい中での再会に全員大興奮でした。秋晴れの中のすばらしい邦楽演奏に耳を傾ける、ブラッドベリー市長のうれしそうなお様子を見て、もっと多くのつながりをこれからも作っていききたいと思いました。(文・写真:(公財)川崎市国際交流協会・交流事業課担当)



## Winter Gathering & ウーロンゴン大学生と交流する会 入場無料

日 時: 2019年1月26日(土) 午後1時半～4時半  
場 所: 川崎市国際交流センター・ホール  
申 込: 受付中 (Email: kiankawasaki@kian.or.jp, FAX: 044-435-7010)  
ウーロンゴン大学生の発表や、外国人市民による音楽・舞踊のパフォーマンス、「第6回 外国人が見た「カワサキ」フォトコンテスト」表彰式など。交流しながら、世界のお茶をゆったりほっこりお楽しみください。

